

見守り 新鮮情報

衣類に付いている、**洗濯**などの「**取扱い表示記号**」(以下、洗濯表示)が変わりました。

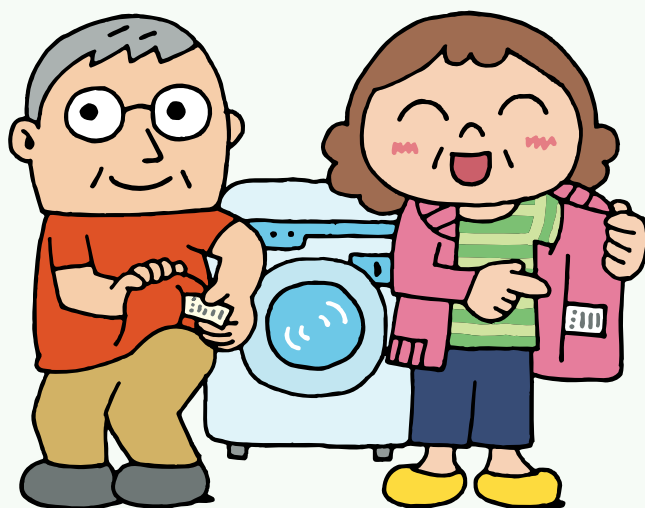
これまでより、洗濯表示が細かく設定されます。ドラ

ム式洗濯機等

による「**タンブル乾燥**」や色柄物の衣類等の漂白に適している「**酸素系漂白剤**」など**新しい洗濯記号**が**追加**されたり、**適用温度**がこれまでより**細かく**表示されたりするようになりました。



洗濯表示が変わったよ!



洗濯表示が変わりました

ひとこと助言

洗濯表示が
変わったよ



見守るくん

- 「洗濯表示」は「家庭洗濯」「漂白」「乾燥」「アイロン」「クリーニング」の5つの基本記号で構成され、記号の種類は22種類から41種類に増えました。
- 家庭での洗濯や乾燥の記号に「タンブル乾燥」、「酸素系漂白剤」「ぬれ干し」等が加わりました。
- 衣類等の縮みや色落ちなどの洗濯トラブルを防ぐために、適切な洗濯や干し方を確認しましょう。

—平成28年12月1日以降に表示する記号—

表1 洗濯処理

番号	記号	記号の意味
190		・液温は95℃を限度とし、洗濯機で洗濯処理ができる
170		・液温は70℃を限度とし、洗濯機で洗濯処理ができる
160		・液温は60℃を限度とし、洗濯機で洗濯処理ができる
161		・液温は60℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯処理ができる
150		・液温は50℃を限度とし、洗濯機で洗濯処理ができる
151		・液温は50℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯処理ができる
140		・液温は40℃を限度とし、洗濯機で洗濯処理ができる
141		・液温は40℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯処理ができる
142		・液温は40℃を限度とし、洗濯機で非常に弱い洗濯処理ができる
130		・液温は30℃を限度とし、洗濯機で洗濯処理ができる
131		・液温は30℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯処理ができる
132		・液温は30℃を限度とし、洗濯機で非常に弱い洗濯処理ができる
110		・液温は40℃を限度とし、手洗いができる
100		・家庭での洗濯禁止

表3 タンブル乾燥

番号	記号	記号の意味
320		・タンブル乾燥処理ができる (排気温度上限80℃)
310		・低い温度でのタンブル乾燥 処理ができる (排気温度上限60℃)
300		・タンブル乾燥禁止

表4 自然乾燥※

番号	記号	記号の意味
440		・つり干しがよい
445		・日陰のつり干しがよい
430		・ぬれつり干しがよい
435		・日陰のぬれつり干しがよい
420		・平干しがよい
425		・日陰の平干しがよい
410		・ぬれ平干しがよい
415		・日陰のぬれ平干しがよい

※ぬれ干しとは、洗濯機による脱水や、手で
ねじり絞りをしないで干すことです。

表6 ドライクリーニング

番号	記号	記号の意味
620		・パークロロエチレン及び石油系溶剂によるドライクリーニングができる
621		・パークロロエチレン及び石油系溶剂による弱いドライクリーニングができる
610		・石油系溶剂によるドライクリーニングができる
611		・石油系溶剂による弱いドライクリーニングができる
600		・ドライクリーニング禁止

表7 ウェットクリーニング※

番号	記号	記号の意味
710		・ウエットクリーニングができる
711		・弱い操作によるウエットクリーニングができる
712		・非常に弱い操作によるウエットクリーニングができる
700		・ウエットクリーニング禁止

※ウエットクリーニングとは、クリーニング店が特殊な技術で行うプロの水洗いと仕上げまで含む洗濯です。

表2 漂白处理

番号	記号	記号の意味
220		・塩素系及び酸素系の漂白剤を使用して漂白処理ができる
210		・酸素系漂白剤の使用はできるが、塩素系漂白剤は使用禁止
200		・塩素系及び酸素系漂白剤の使用禁止

表5 アイロン仕上げ

番号	記号	記号の意味
530		・底面温度200℃を限度としてアイロン仕上げができる
520		・底面温度150℃を限度としてアイロン仕上げができる
510		・底面温度110℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げができる
500		・アイロン仕上げ禁止

現行JISでは、「中性」の付記用語や、アイロンのあて布の記号「」の付記の方法が定められていましたが、新JISではこれらの定めは無くなりました。



付記用語について

記号で表せない取扱情報は、必要に応じて、記号を並べて表示した近くに用語や文章で付記されます。(事業者の任意表示)

考えられる付記用語の例：「洗濯ネット使用」「裏返しにして洗う」「弱く絞る」「あて布使用」など